



鼓動輿論以為外交之助 『北洋外交』的輿論宣傳面向

the Virtual Cities Project

【報告者】 **應俊豪** | 国立台湾海洋大学副教授

應俊豪先生は国立政治大学のご出身で歴史学博士でいらっしゃいます。ご専門は1920年代の輿論と外交です。

著書には

『「丘八爺」与「洋大人」——国門内的北洋外交研究（1920-1925）』（国立政治大学歴史学系，2009年）

『外交与砲艦的迷思——1920年代前期長江上游航行安全問題与列強的因应之道』（台湾学生書局，2010年）

等があります。

【司会】 **家近亮子** | 敬愛大学教授

【討論者】 **川島真** | 東京大学准教授

日時 = 2013年1月27日 日 16:00 - 18:00

会場 = 東京大学駒場キャンパス 18号館コラボレーションルーム4

※研究会終了後、懇親会を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

●報告は中国語で行われますが、適宜日本語訳いたします。参加自由・事前連絡不要です。●主催：平成24年度科学研究費「20世紀中国の政策決定過程における『世論』要因の分析」（基盤研究（B）課題番号24330043，研究代表：家近亮子）●お問い合わせ先：東京大学大学院総合文化研究科川島真研究室（早丸一真 5385588533@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp, 川島真 kawashima@waka.c.u-tokyo.ac.jp）